

# ちょうしづか新聞 第9号

国指定史跡銚子塚古墳附丸山塚古墳整備事業に伴う試掘調査速報

発行日: 2004年10月1日(金曜日) 発行: 山梨県埋蔵文化財センター資料普及課資料第2担当

## 試掘坑で埴輪を発見!! まだ小さな破片ばかりだけどね...

「ちょうしづか新聞第7号」で銚子塚古墳括れ部の周溝を試掘中であることをお伝えしました。このトレンチ(試掘のために掘った細長い穴)からごくわずかですが「埴輪(はにわ)」が出土しました! えっ、「埴輪(はにわ)って何? って。そんなときは銚子くんに聞いてみましょう! おーい、銚子くん!! 機嫌は直った - ?

はいはい! いつもニコニコの銚子くんです。今回は「埴輪」のことだね。まかせといて。僕、埴輪いっぱい持ってるんだもん!

「埴輪」というのは、古墳のまわりに立て並べられた様々な形をした大きな焼き物のことだよ。焼き物といっても、容器ではなくて、筒状のものや人物・動物・器財をまねて作ったものなどなんだ。ま、ある意味、古墳を飾りたてるために作られた焼き物とも言えるけど、お墓を守ったり、墓を区画する意味もあったらしいんだ。

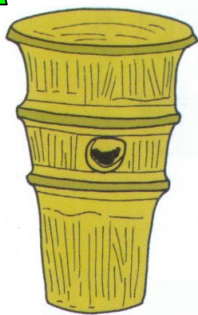
造られた当時の銚子塚古墳の墳丘にはたくさんの埴輪が立て並べてあったんだ。それが壊れて周溝に落ちこんだんだ!



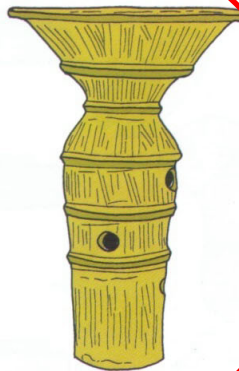
銚子塚古墳2004第2号トレンチ出土の埴輪(破片)



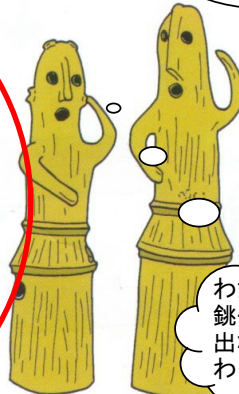
銚子くん



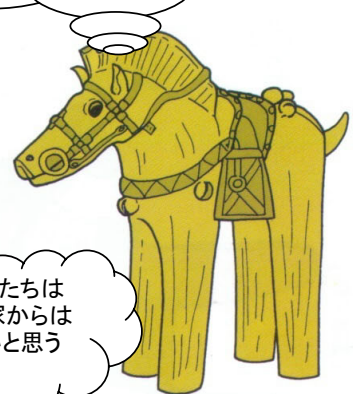
円筒はにわ



朝顔形はにわ



人物はにわ



馬形はにわ

そうそう! 「おーい! はに丸」に出てきた「ひんべえ」のモデルだよ! 僕も銚子塚からは出ないと思うよ!

わたしたちは銚子塚からは出ないと思うわ!



壺形はにわ

この壺形埴輪は銚子塚古墳から出てきたんだ。高さは約70cmもあるんだ。考古博物館で実物を見学できるよ。巴形のすかし穴がおっしゃれー!! カッコいいー!

埴輪には上の図のようにいろんな形のものがあるんだ。特に人物や動物をかたどった埴輪は可愛いから人気があるよ。みんなも見たことあるよね。

でもね。銚子塚古墳からは人物埴輪や馬形埴輪のような埴輪は見つかっていないんだ。というのは、人物埴輪や馬形埴輪が盛んに作られるようになるのは、5世紀半ば以降なんだ。銚子塚古墳は4世紀後半に作られた古い古墳だからね。出てこないんだね。ちょっと残念だよな。

銚子塚古墳に立て並べられていた埴輪は筒のような形をした「円筒埴輪」、筒の上のほうがラッパのように開く「朝顔形埴輪」、壺のような形をした「壺形はにわ」などが代表的なんだ。今回の試掘調査で見つかった埴輪の小さな破片も、たぶん円筒埴輪とか朝顔形埴輪の一部だと考えられるんだ。小さくても大切な文化財だよ。

【連絡先】山梨県埋蔵文化財センター 資料普及課資料第2担当(森原・森屋)

〒400-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923 電話055-266-3016 ファックス055-266-3882

e-mail morihara-thb@pref.yamanashi.lg.jp

※この「ちょうしづか新聞」にはフルカラーExcel版で作成しています。ご希望の方はメールでご連絡ください。

